

## （主な意見・質問）

（問）概ね理解が得られたら、令和8年度に川上小・双岩小・神山小の3校が統合することは確定しているのか。

（答）先ほど賛否を問わないと説明したが、例えば、統合に向けて改善してほしい点があれば、それらを解決しながら前に進めたいと考えている。今後も子どもたちの数が減少する中で、ある一定規模の児童生徒数が必要と考えているので、この計画通りに進めていきたいと考えている。

（問）令和6年以降の児童数の推計は、住民基本台帳で確認したということか。

（答）昨年5月1日現在の住民基本台帳のデータである。その年に生まれた子どもたちの数を基に、年度ごとに予測したデータである。転入や転出などは考慮していない。

（問）3校を統合した場合、八幡浜南小学校という名称も決定しているのか。

（答）現在の神山小の校区や公民館のエリアではなく、市全体の大きなエリアで考えていく必要があるため、あくまでも仮称ではあるが、八幡浜南小学校としている。例えば、別の名称の方が良いという意見があれば、教育委員会に提案してほしい。他にも、校章や校歌、校訓、体操服などについても協議する必要があるため、地区協議会（仮称）や統合準備委員会（仮称）で決めていくものと考えている。

（意見）子どもの数が減ってきているので、統合を進めることは理解できるが、子どもの気持ちや学校現場のことも考えながら進めてほしい。

（答）転出や転入は考慮せず、昨年生まれた子どもたちが令和11年度に小学校に入学した場合の人数は現在の数字で合計125人である。そのうち、神山小は男6人、女11人の計17人で、一番人数が多い学校が喜須来小で男19人、女8人の計27人である。子どもの気持ちや現場の声も尊重しながら進めていきたい。

（問）統合した場合、閉校になった校舎や体育館の跡地利用は検討されているのか。

（答）旧磯崎小は歯ブラシ工場に、旧双岩中には四国電力送配電八幡浜事業所が移転した。他には、旧舌田小の校舎はマンダリンとなり、更に現在、プールに弓道場を建設する計画を立てている。

跡地利用をする場合、建物を取り壊す費用等が発生するので、国の補助金や有利な起債を利用しながら、市の歳出を抑えるように進めていく必要がある。用途により国の補助金等が決まるので、用途が決まっていない箇所については、そのままとなっている。双岩小と川上小の跡地利用は決まっていないので、跡地利用の要望等があれば、教育委員会に連絡してほしい。

（問）3校が統合した場合にスクールバスを新規で購入するのか。

(答) 双岩小と川上小の通学支援については、統合時の児童数を見ながら、スクールバスやジャンボタクシー、小型タクシーなど一番良い方法を選択したいと考えている。

(意見) 地区公民館の会合で、神山小学校の名称が変わるのがとても残念だと言っている人もいて、住民からも大きな反応があったので、この場で伝えておく。

(答) 保護者や地域の中で、この統合について、こんな意見があったとか、こんなことを心配しているなどの情報があれば教えてほしい。それらの意見を参考にしながら進めていきたいと考えている。